

「クロチャン」10年の軌跡

村瀬正夫

1. はじめに

岩手県北上市相去町の農業用水池の新堤に1986年3月愛称「クロチャン」なるアメリカコハクチョウ（以下アメコと略）が北帰途中に立寄ってから10シーズン連続して飛来し、その年の秋からは愛称「カアサン」なる三上Ⅰ型コハクチョウ（以下コハクと略）とつがいとなり、1987年から1993年までの7年間は連続で子連れ飛来し、1994年は再びつがいだけで飛来した。この間このつがいの子は24羽、孫は8羽が確認されている。加えてこの間に北上市には「クロチャン」と血縁関係のない黒い嘴峰を持った白鳥（アメコ、アメコとコハクとの雑種、ナキハクチョウ）が15羽飛来したので、それらの渡来の状況を1994～1995年シーズンを中心に簡単に表にまとめて報告する。

2. 本論

表1に「クロチャン」家族群およびその他の黒い嘴峰を持つ白鳥の10シーズンの渡来状況を示す。当然の事ながら、中には連続渡来している個体、死亡が確認された個体、所在不明となった個体もある。ここで「クロチャン」の子で雄の愛称「ヤマ」と「ナガレ」はつがいにはそれぞれ雌のアメコで愛称「パール」と「チビクロ」を選び子連れ飛来し、雌の愛称「ニイチャン」は雄でコハクⅢ型の愛称「バフ」を選んで子連れ飛来した。これらのうち雑種とアメコとのつがいの子にしばしば嘴峰黄色斑の大きさが極めて小さく、アメコとの識別困難な個体が現れるのが観察されている。

表2に1994～1995年シーズンの渡来、渡去の状況をまとめた。すでに筆者らが以前に報告したごとく、白鳥には雌雄でペア行動する事が多く、このシーズンでも「クロチャン」と「カアサン」、「ヤマ」と「パール」（2羽幼鳥同伴）、「ピンクイー」と「マユ」、「エル」と「キキ」、「スージー」と「コーン」（コハクⅡ型）、「ダンテ」と「ベム」（アメコ×コハク雑種）、「レン」（コハクⅠ型）と「アイ」、「ユニ」（コハクⅡ型）と「ナオチャン」および「トッポ」と「ムーミー」がそれぞれペア行動しているが、これらのすべてがつがいを形成するとは限らず、単なる同行飛来で仲が良いだけのものもあると考えられる。

表3には過去10年間で北上市に飛来した黒い嘴峰を持つ白鳥の数をまとめた。ここ3シーズンは20羽を超えているが、必ずしもどんどん増加傾向にあるとは考え難くなってきている。しかしこの系統の白鳥は集団化して越冬生活をしているので、これだけ黒い嘴峰の白鳥が揃うと壮観である。この10年間で筆者らが観察した黒い嘴峰を持つ白鳥はアメコが14羽、ナキハクチョウが1羽、アメコ×コハク雑種が37羽の計52羽で、死亡が確認されたものが僅か3羽なので半数以上はどこか他所に現われて然るべきなのが、その割に他所での報告が少ない事は不思議である。

図1に「ヤマ」、「パール」と2羽の幼鳥（愛称「ビイビ」、「アンヨン」）の映像を示すが、この写真だけ見るとアメコの家族と判定されるが、「ヤマ」はアメコとコハクの第1交代配種、「パール」

はアメコで「ビイビ」と「アンヨン」はアメコ×コハク雑種とアメコとの第2代交配種である。

3. 結 び

現在アメコとコハクは分類上亜種に位置づけられており、1986年頃より僅かずつではあるが両者の交雑例の報告が増えてきた所から、その雑種識別についても問題となっているので、このあたりでコハクチョウ分類について再考が必要かと思われる。

表1 「クロチャン」家族群の渡来状況

Table 1 Wintering records of "Kuro-chan" family

(1995年5月現在)

期間 愛称	1985.10 ~1986.5	1986.10 ~1987.5	1987.10 ~1988.5	1988.10 ~1989.5	1989.10 ~1990.5	1990.10 ~1991.5	1991.10 ~1992.5	1992.10 ~1993.5	1993.10 ~1994.5	1994.10 ~1995.5
1) 「クロチャン」	3/18~4/17 (30日間)	10/23~4/15 (174日間)	10/23~4/15 (175日間)	10/23~4/5 (165日間)	12/8~4/10 (122日間)	10/29~4/12 (166日間)	11/6~4/2 (149日間)	10/21~4/17 (179日間)	10/30~4/9 (162日間)	11/21~4/18 (149日間)
2) 「カアサン」		10/23~4/15 (174日間)	10/23~4/15 (175日間)	10/23~4/5 (165日間)	12/8~4/10 (122日間)	10/29~4/12 (166日間)	11/6~4/2 (149日間)	10/21~4/17 (179日間)	10/30~4/9 (162日間)	11/21~4/18 (149日間)
3) 「ブイ」		10/23~4/15 (175日間)		(行方不明)						
3) 「ヤマ」		10/23~4/15 (175日間)	12/20~4/5 (116日間)	12/13~4/10 (118日間)	12/7~4/12 (127日間)	12/1~4/3 (125日間)	(行方不明)	12/7~4/6 (121日間)	11/16~4/21 (157日間)	
3) 「オジサン」			10/23~4/3 (163日間)	(死 亡)						
3) 「ニタ」		10/23~4/5 (165日間)	11/16~2/11 (87日間)	12/15~3/8 (84日間)	11/1 (1日間)	(行方不明)				
3) 「キボツチ」		10/23~4/5 (165日間)	11/2~3/2 (120日間)	(行方不明)						
3) 「ナガレ」		10/23~4/5 (165日間)	11/2~3/2 (120日間)	12/13~4/5 (114日間)	11/28~4/2 (127日間)	11/3~4/17 (166日間)	(行方不明)			
3) 「ゲン」		12/8~4/10 (122日間)	10/29~4/12 (166日間)	12/18~4/2 (107日間)	11/3~4/17 (166日間)	(行方不明)				
3) 「ニイチャン」		10/29~4/12 (166日間)	11/4~4/2 (151日間)	11/23~4/3 (132日間)	10/26~10/27 (2日間)	(行方不明)				
3) 「マユ」		10/29~4/12 (166日間)	12/8~4/2 (117日間)	10/22~4/17 (78日間)	10/27~4/9 (65日間)	11/2~4/14 (164日間)				
3) 「ピンキー」		10/29~4/12 (166日間)	11/3~4/2 (152日間)	10/22~4/17 (178日間)	11/6~4/9 (155日間)	11/2~4/14 (164日間)				
3) 「エル」		11/6~4/2 (149日間)	(行方不明)	10/26~4/14 (171日間)	11/20~4/21 (153日間)					
3) 「キキ」		11/6~4/2 (149日間)	(行方不明)	10/26~4/14 (171日間)	11/20~4/21 (153日間)					
3) 「チャコ」		11/6~4/2 (149日間)	1/9~4/17 (99日間)	11/5~4/9 (156日間)	10/24~1/17 (86日間)					
3) 「スージー」		11/6~4/2 (149日間)	(行方不明)	10/26~4/15 (172日間)	11/22~4/9 (139日間)					
3) 「ヒラリ」		10/21~4/17 (179日間)	(行方不明)							
3) 「ゴマチャン」		10/21~4/17 (179日間)	11/9~4/20 (163日間)	(行方不明)						
3) 「ユージュ」		10/21~4/17 (179日間)	1/4~4/15 ^c (102日間)	(行方不明)						
3) 「ルイ」		10/21~4/17 (179日間)	11/9~4/20 (163日間)	(行方不明)						
3) 「ダンテ」		10/21~4/17 (179日間)	(行方不明)	12/12~3/29 (108日間)						
3) 「イルト」		10/30~12/28 (60日間)	(死 亡)							
3) 「ビック」		10/30~4/9 (162日間)	(行方不明)							
3) 「ハウ」		10/30~4/9 (162日間)	(行方不明)							
3) 「ブラウン」		10/30~4/9 (162日間)	(行方不明)							
3) 「シヤン」		10/30~4/9 (162日間)	3/6~4/14 (40日間)							

〔註〕

- 1) アメリカコハクチョウ
- 2) コハクチョウ
- 3) アメリカコハクチョウとコハクチョウの亜種間雑種
- 4) アメリカコハクチョウ×コハクチョウの交雑個体と
アメリカコハクチョウのつがいの子
- 5) アメリカコハクチョウ×コハクチョウの交雑個体と
コハクチョウのつがいの子
- 6) ナキハクチョウ

期間 愛称	1998.10 ~1989.5	1989.10 ~1990.5	1990.10 ~1991.5	1991.10 ~1992.5	1992.10 ~1993.5	1993.10 ~1994.5	1994.10 ~1995.5
1) 「チビクロ」	1/25~4/5 (70日間)	(福島・大池)	12/13~4/5 (114日間)	11/28~4/2 (127日間)	11/3~4/13 (162日間)	(行方不明)	/
	3) 「アメモモドキ」	3/11~3/22 (12日間)	3/23~3/24 (2日間)	3/27 (1日間)	3/18 (1日間)	(阿武隈川)	(阿武隈川)
			1) 「マギー」	11/26~4/2 (127日間)	(行方不明)	/	/
			6) 「ベッター」	3/29~4/24 (26日間)	12/11~4/13 (124日間)	(行方不明)	/
				3) 「イッチャン」	10/18~4/17 (182日間)	12/9~4/9 (122日間)	12/19~4/14 (117日間)
				1) 「ノンノ」	3/7~4/17 (42日間)	(行方不明)	/
				3) 「ニモド」	3/7~3/9 (3日間)	(行方不明)	/
				1) 「シロチャン」	3/15~3/17 (3日間)	4/1~4/4 (4日間)	(行方不明)
					3) 「ザブ」	11/7~3/17 (130日間)	(行方不明)
					1) 「パール」	12/7~4/6 (121日間)	11/16~4/21 (157日間)
					1) 「アピ」	3/28~4/6 (10日間)	(行方不明)
					1) 「ラッシー」	4/1~4/9 (9日間)	(行方不明)
						1) 「スターン」	12/8~12/9 (2日間)
						1) 「フック」	12/8~12/9 (2日間)
						3) 「ベム」	12/12~3/29 (108日間)

期間 愛称	1992.10 ~1993.5	1993.10 ~1994.5	1994.10 ~1995.5	
3) 「ナガレ」	4) 「コロ」	11/3~4/13 (162日間)	11/17~4/7 (142日間)	(行方不明)
1) 「チビクロ」	4) 「アイ」	11/3~4/13 (162日間)	1/19~4/15 (87日間)	2/24~4/21 (57日間)
	4) 「ナオチャン」	11/3~4/13 (162日間)	10/28~4/7 (162日間)	2/24~4/16 (52日間)
		5) 「ムーミー」	10/26~10/27 (2日間)	10/18~4/14 (179日間)
	2) 「バフ」	5) 「トッポ」	10/26~10/27 (2日間)	10/18~4/14 (179日間)
	3) 「ニイチャン」	5) 「ヤン」	10/26~10/27 (2日間)	10/18~4/18 (183日間)
		3) 「ヤマ」	4) 「ビイビ」	11/16~4/21 (157日間)
		1) 「パール」	4) 「アンヨン」	11/16~4/21 (157日間)

〔註〕

- 1) アメリカコハクチョウ
- 2) コハクチョウ
- 3) アメリカコハクチョウとコハクチョウの垂種間雑種
- 4) アメリカコハクチョウ×コハクチョウの交雑個体と
アメリカコハクチョウのつがいの子
- 5) アメリカコハクチョウ×コハクチョウの交雑個体と
コハクチョウのつがいの子
- 6) ナキハクチョウ

表2 渡来・渡去状況

The records of arrival and departure in 1994-1995 season

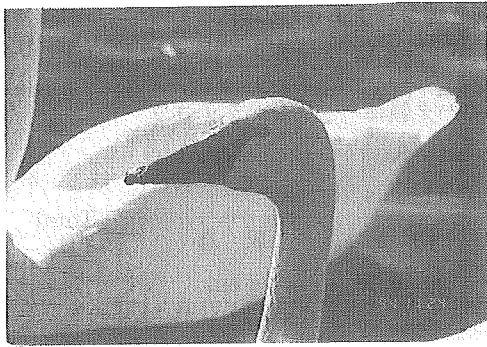
渡 来				渡 去					
年月日	時	愛称	同行 場所 種性	年月日	時	愛称	同行 場所		
1994.10.18.	早朝	「ムーミー」	} 新堤	5) ♀	1994.12. 9.	早朝「スターン」	} 新堤		
		「トッポ」				5) ♂		「ブック」	(南下)
		「ヤン」				5) ♀		1995. 1.17.	早朝「チャコ」
10.24.	早朝	「チャコ」	新堤	3) ♀	3.29.	早朝「ダンテ」	} 新堤		
11. 2.	早朝	「マユ」	} 新堤	3) ♀	「ベム」				
		「ピンキー」		3) ♂	4. 9.	早朝「スージー」	} 新堤		
11.16.	午前	「ヤマ」	} 新堤	3) ♂	4.14.	早朝「マユ」		} 新堤	
		「パール」		1) ♀		「ピンキー」			
		「パイピ」		4) ♂		「ムーミー」	} 新堤		
		「アンヨン」		4) ♀		「トッポ」			
11.20.	早朝	「エル」	} 新堤	3) ♂		「イツチャン」	} 新堤		
		「キキ」		3) ♀		「シヤン」			
11.21.	早朝	「クロチャン」	} 新堤	1) ♂	4.16.	早朝「ナオチャン」	} 新堤		
		「カアサン」		2) ♀		「ユニ」			
11.22.	早朝	「スージー」	} 新堤	3) ♂	4.18.	早朝「クロチャン」	} 新堤		
		「コーン」		2) ♀		「カアサン」			
12. 8.	午前	「スターン」	} 新堤	1) ♀		「ヤン」			
		「ブック」		3) ♂					
12.12.	早朝	「ダンテ」	} 新堤	3) ♂	4.21.	早朝「ヤマ」	} 新堤		
		「ベム」		3) ♀		「パール」			
12.19.	早朝	「イツチャン」	} 新堤	3) ♂		「パイピ」			
						「アンヨン」		} 新堤	
1995 2.24.	午前	「アイ」	} 北上川	4) ♀		「エル」	} 新堤		
		「レン」		2) ♂		「キキ」			
		「ナオチャン」	} 北上川	4) ♀		午前	「アイ」	} 新堤	
		「ユニ」		2) ♂			「レン」		
3. 6.	早朝	「シヤン」	北上川	3) ♂					

- 註) 1) アメリカコハクチョウ 2) コハクチョウ
 3) アメリカコハクチョウとコハクチョウの亜種間雑種(第1交代配種)
 4) アメリカコハクチョウ×コハクチョウの交雑個体とアメリカコハクチョウのつがいの子(第2交代配種)
 5) アメリカコハクチョウ×コハクチョウの交雑個体とコハクチョウのつがいの子(第2交代配種)

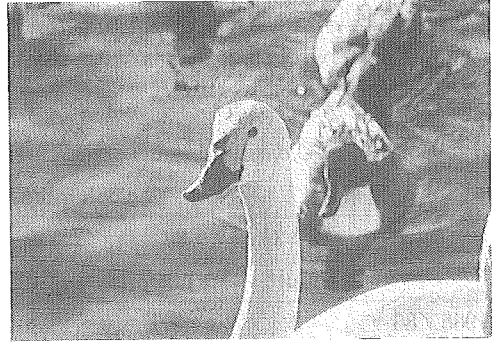
表3 北上に飛来した黒い嘴峰を持つハクチョウの数

The number of wintering swans with the black bill pattern in Kitakami

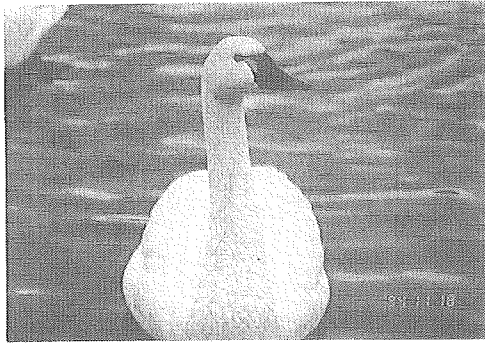
	アメリカコハクチョウ C.c.columbianus		アメコ×コハク雑種 Hybrid between C.c.columbianus & C.c.bewickii		ナキハクチョウ C.c.baccinator	合 計 Total
	成 鳥 adult	幼 鳥 juvenile	成 鳥 adult	幼 鳥 juvenile	成 鳥 adult	
	1985/86	3	2			
1986/87	2					2
1987/88	1			2		3
1988/89	2		1	4		7
1989/90	1		5	1		7
1990/91	2		5	3		10
1991/92	3		8	4	1	16
1992/93	4		9	8	1	22
1993/94	5		16	8		29
1994/95	3		17	2		22



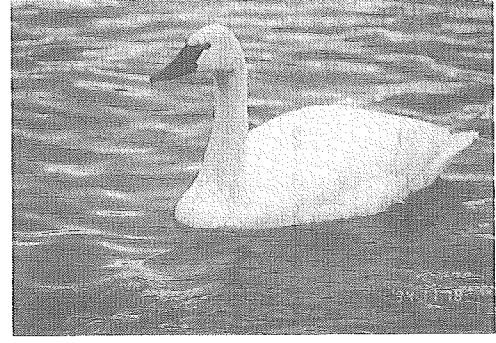
「クロチャン」



「カアサン」



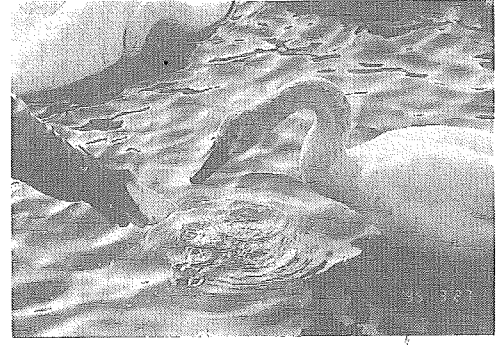
「ヤマチャン」



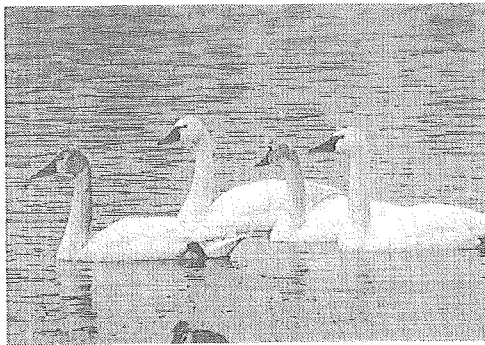
「パール」



「ビイビ」



「アヨン」



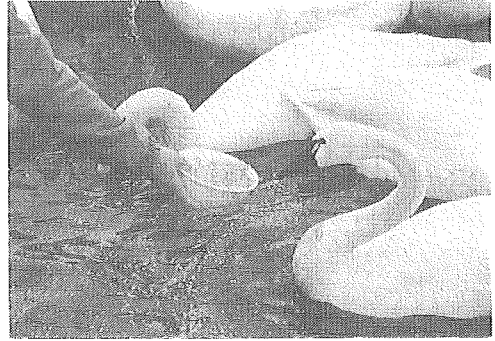
「ヤマチャン」家族



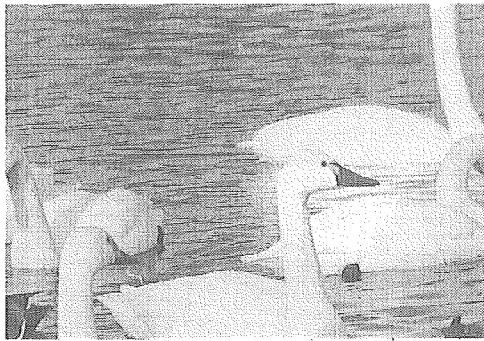
「マユ」



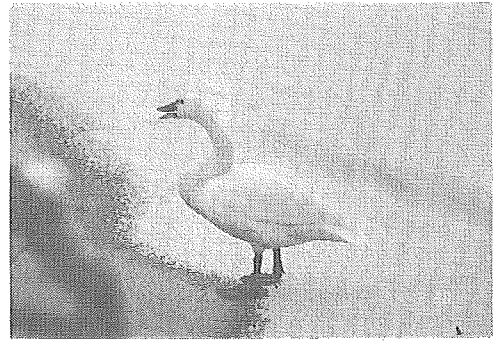
「ピンキー」



「エル」



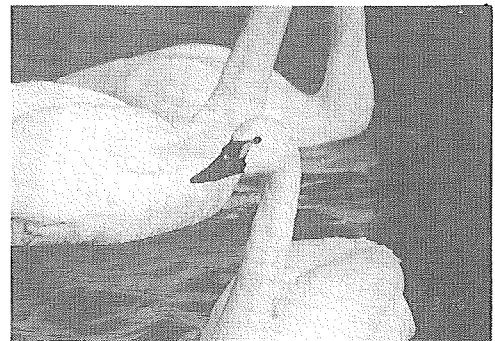
「キ キ」



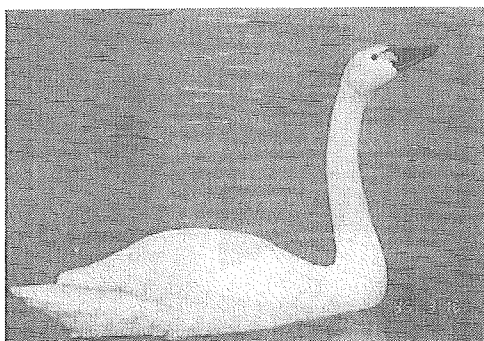
「チャコ」



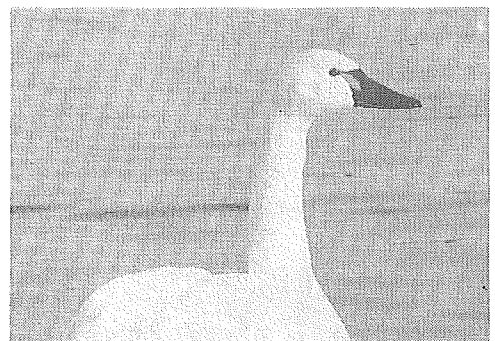
「スージー」



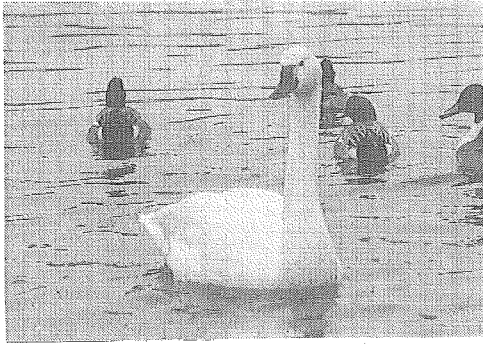
「ダンテ」



「シャン」



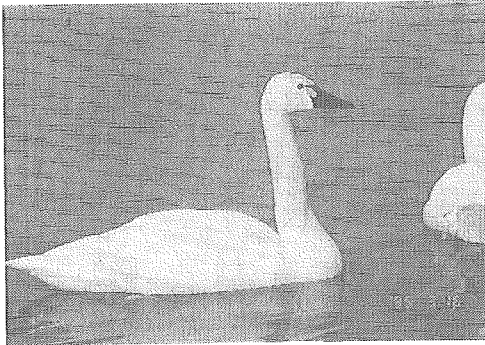
「アイ」



「ナオチャン」



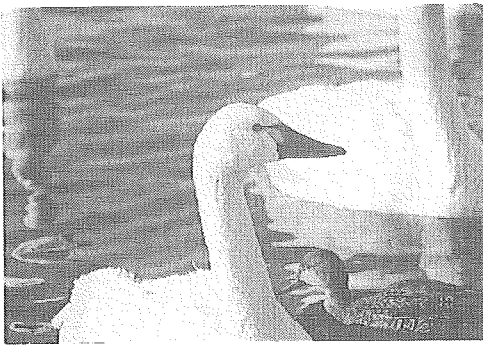
「ムーミー」



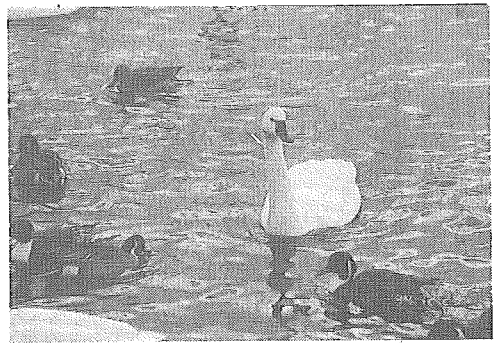
「トッポ」



「ヤン」



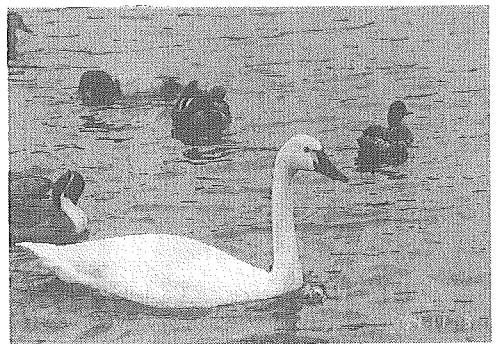
「イツチャン」



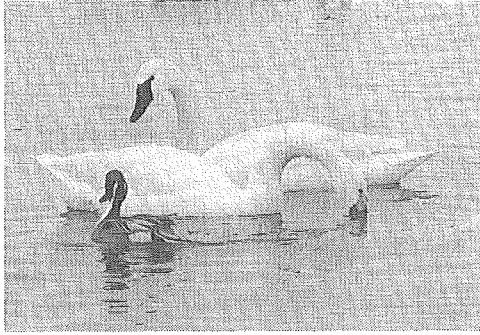
「スターン」



「フック」



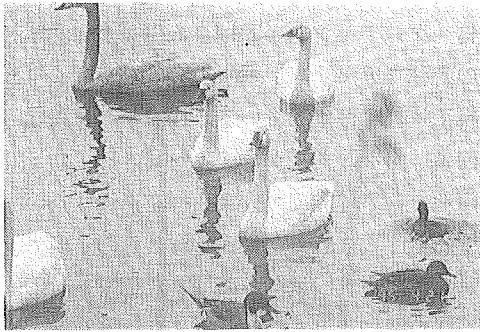
「ベム」



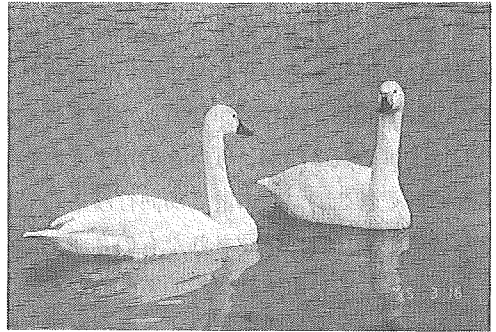
「クロチャン」と「カアサン」



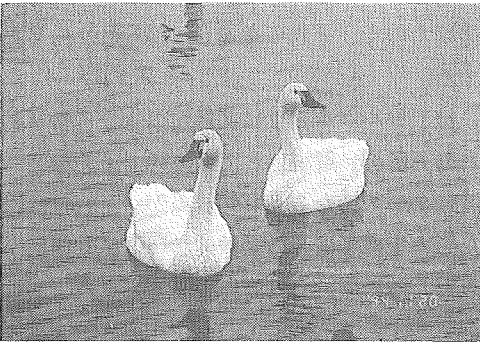
「スージー」と「コーン」



「アイ」と「レン」



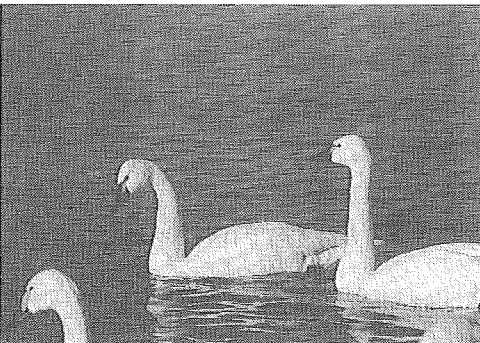
「ナオチャン」と「ユニ」



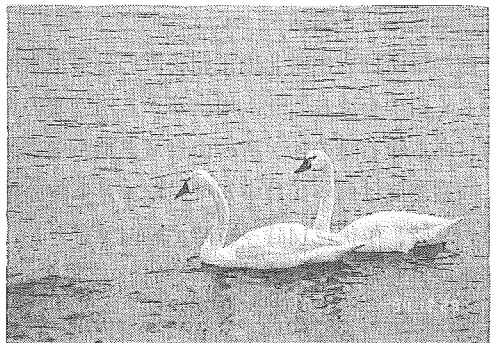
「ピンキー」と「マユ」



「エル」と「キキ」



「ダンテ」と「ベム」



「ムーミー」と「トッポ」